

石川県小松市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	119,067,660	50,406,311	169,473,971	80%	森林経営管理制度に基づく森林整備および市内公共建築物等への木材利用
譲与額（円）	169,311,000	43,794,000	213,105,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	私有林整備等	40,444,600	40,444,600	降雪による倒木などにより重要インフラ施設へ被害を及ぼすことが危惧される森林において事前伐採を実施した。
人材育成	専門員の雇用等	6,358,111	6,358,111	森林・林業行政を円滑に進めるため、新たに林務担当の職員や技術者等を雇用した。
木材利用	木造公共物の整備等	1,673,650	1,673,650	老朽化した木造公共物の修繕を実施した。
普及啓発	森林・林業普及活動等	1,929,950	1,929,950	森林や林業に対する理解を深めてもらうため、市内小中学生等を対象に、森林レクリエーション活動を実施した。
合計		50,406,311	50,406,311	

■今後の実施計画

①森林経営管理制度に基づく森林整備の実施

西俣地区174haの手入れ不足人工林について境界明確化、経営管理権集積計画および森林整備を実施する。



整備前



整備後

②市内公共建築物等への木材利用による地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、市内公共建築物等において地域材の利用を促進する。

<予定対象施設>

公園内の休憩施設等の建築物および憩いの森の階段等の木造公共物